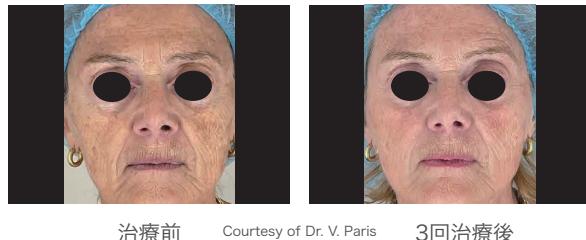


Before & After

若返り・肌のハリ・しわ・シミ・トーンアップ



肌のハリ・赤み・トーンアップ



シミ・トーンアップ



肌の引き締め・トーンアップ



老化に対する予防的照射も海外では盛んに行われ始めています。

本レーザー機器について

創業から30年以上の歴史を持つイタリアの総合レーザー企業「DEKA(デカ)社」の製造するレーザー機器です。同社は美容医療用のみならず、通常の医療用や歯科用、古典美術絵画や歴史的建造物のクリーニング用レーザーを製造しています。「RedTouch Pro」は同社の最先端技術を用いて研究開発され、初めてコラーゲンに直接吸収されるレーザーとして供給されています。



施術方法ビデオ

照射方法には「ムービング」および「スタンプ」の2種類のモードがあります。ムービングは浅めですが、広い面積をカバーするので、シミ、くすみを中心とした照射法です。スタンプは間隔をあけて熱が深く入るので、たるみ、毛穴を中心とした照射法です。どちらのモードが適しているのかは症状や患者様によって医師が決定しますので、お気軽にご相談ください。



老化予防治療PRビデオ

RedTouch PRO
official website



DEKA
Innate Ability

世界初、コラーゲンに直接作用するレーザー治療
麻酔の要らない肌育ECMレーザー®

redtouch
PRO

- ◎ お肌のトータルな若返り
- ◎ お顔のハリ・引き締め
- ◎ 美白・トーンアップ
- ◎ 赤ら顔の改善





肌育ECMレーザー®

レッドタッチプロ(RedTouch Pro)の特徴

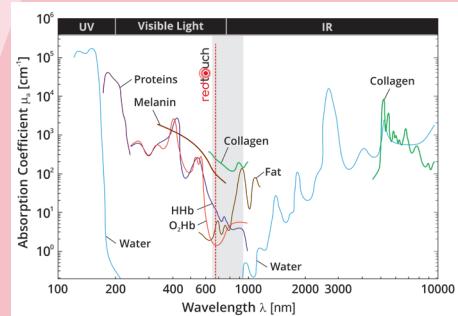
- ①コラーゲンに直接吸収されコラーゲンを増やすことが証明された世界初の675nm波長のフラクショナル¹⁾レーザー。
- ②痛みが少なく、塗布麻酔が不要²⁾。
- ③お肌のハリ・小じわ・引き締め、全顔のトーンアップに効果的。シミ・赤ら顔にも有用。
- ④軽度の赤みを除き、ダウンタイムがほとんどない。
- ⑤ヒアルロン酸注入がされているお肌のうえから照射できる(ヒアルロン酸を破壊しない)。

*1:皮膚に対して点状に照射する方法。点と点の間の距離を空けることで熱が入り過ぎないようにして副作用を回避したり、逆に狭くすることでより効果を上げることもできる。

*2:痛みにとても敏感な方は塗布麻酔のご使用も可能です。

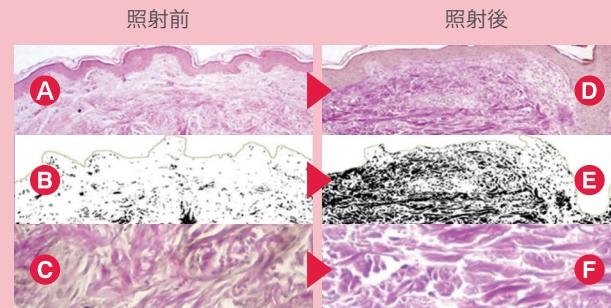
675nmのレーザー波長とは?

レーザーは波長によって吸収されやすい標的が代わります。例えば、メラニン(シミや毛髪の成分)やヘモグロビン(赤血球の成分)で、レーザーが吸収されることにより様々な反応を示しますが、反応の応用のひとつがムダ毛の中に含まれるメラニンを標的とした永久脱毛です¹⁾。本資料で紹介されている675nmのレーザーは下図のようにコラーゲンに最も吸収されやすく、コラーゲン変性や真皮への熱影響によってコラーゲンやエラスチンを増やすことが基礎研究や医学論文で報告されています。^{2,3)}さらに、メラニンにも適切に作用するので、シミ・くすみなどの治療も可能になります。



675nmレーザーによるヒト病理標本について考察した論文の筆者ら³⁾によると、照射後にコラーゲンを含む線維性組織は11.4%から42.4%へ増加しました(単位面積当たり)。

*A・B・Cが照射前、D・E・Fが照射後(BとEはAとDの白黒化画像)。



1)有効性および安全性は、吸光される度合いによってのみ決められるわけではなく、レーザーの照射設定・発振方法・皮膚の色などにも依存します。

2)Scholkermann F, Kleiser S, Metz AJ, Zimmermann R, Mata Pavia J, Wolf U, Wolf M. A review on continuous wave functional near-infrared spectroscopy and imaging instrumentation and methodology. Neuroimage. 2014 Jan 15;85 Pt 1:6-27. doi: 10.1016/j.neuroimage.2013.05.004. Epub 2013 May 16. PMID: 23684868.

3)Cannarozzo G, Bennardo L, Zingoni T, Pieri L, Duca ED, Nisticò SP. Histological Skin Changes After Treatment with 675 nm Laser. Photobiomodul Photomed Laser Surg. 2021 Sep;39(9):617-621. doi: 10.1089/photob.2020.4927. Epub 2021 May 25. PMID: 34115944.

よくある質問



1. 治療できる部位は顔だけですか?

いいえ。首、デコルテ、手の甲、体なども治療できます。

2. 何回の施術が必要でしょうか?

治療目的によりますが、3~4週間ごとに3~5回の治療がお勧めです。医師にご相談ください。

3. 施術に必要な時間を教えてください。

およそ30分以内に終了できますが、治療内容によって変わります。

4. 副作用はありますか?

主に数時間の赤みです。しかし、患者様によっては痛み、腫れ、色素沈着のリスクがありますので医師にご相談ください。

5. 施術当日にお風呂に入れますか?

当日は入浴とサウナを避けていただきます。決して照射部位をこすらないようにしてください。

6. ヒアルロン酸注入をし、まだ皮膚内に残っていますが、このレーザー治療を受けられますか?

受けられます。皮膚内のヒアルロン酸に影響しないというデータがありますので、このレーザーと併用することでさらなる結果を期待できます。

7. 肝斑にも効果があるのでしょうか?

このレーザーに関するいくつかの医学文献がその有用性を述べていますが、肝斑の治療は簡単ではありません。現在のところ日本人での有用性はまだ証明されていません。しっかりと医師にご相談ください。

8. ECMとはなんでしょうか?

細胞外マトリックスのこと。細胞と細胞の間に存在する物質の総称です。ECMの状態の悪化が肌の老化に関わっていると言われています。

9. 本治療ができないのはどのような方ですか?

- ・極端にお肌の弱い方。
- ・妊娠中、妊娠の可能性の高い方、授乳中の方、未成年の方(安全性が確立していない)。
- ・てんかん、光過敏症、光に恐怖を抱く方、施術部位に皮膚疾患(がん・炎症・感染症を含む)のある方。
- ・施術部位にアートメイクやタトゥーのある方。